



本物力こそ桑名力

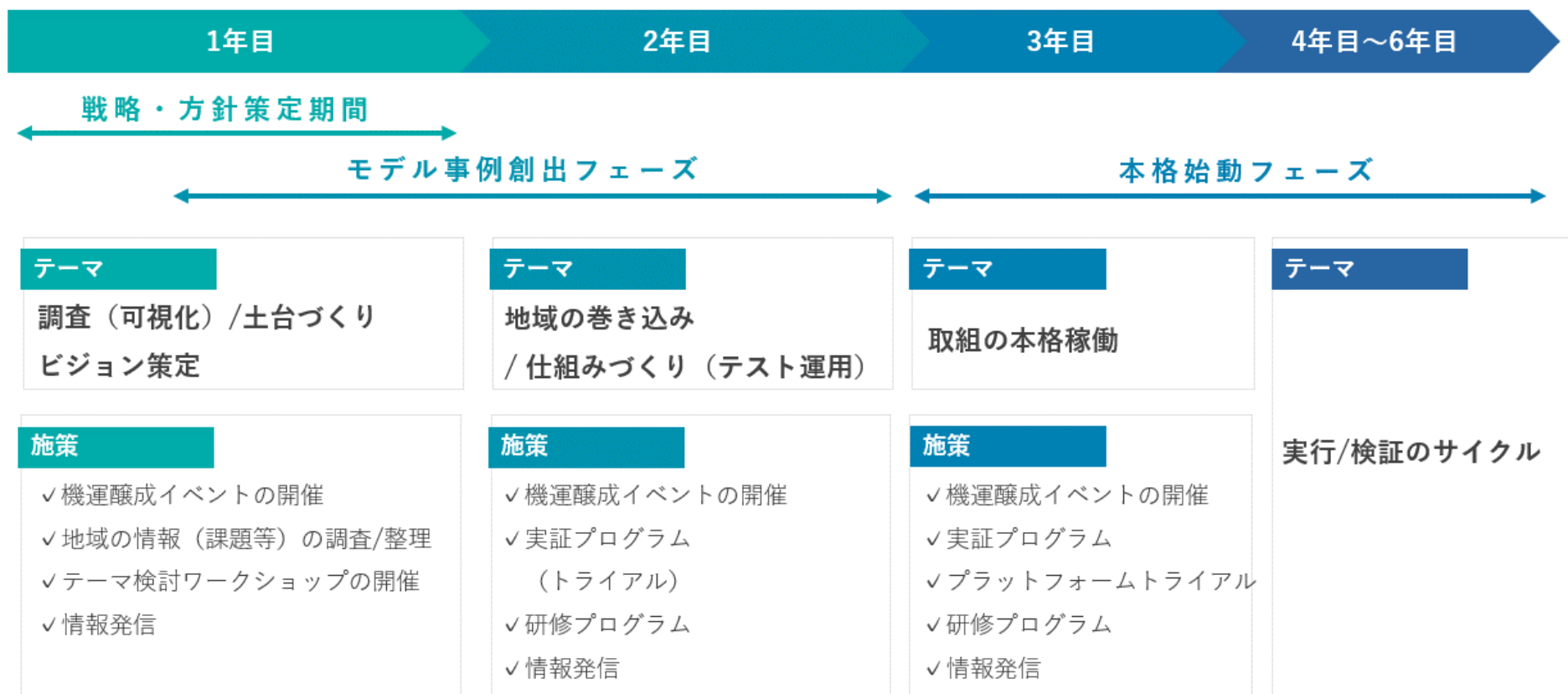
スタートアップ共創推進事業の取組について (ブランド推進委員会)

令和7年3月10日



スタートアップ共創推進事業の取組

○本市のスタートアップ共創推進事業は、令和5年度から開始(スマートシティ推進課所管)。
○スタートアップ関連施策の前例がない中、本事業の受託事業者である株式会社eiiconとともに、手探りで事業を実施。



※上記は令和6年3月時点の予定

くわなスタートアップ・オープンフィールド戦略①

○令和6年3月、スタートアップに対する国や各自治体の動向、本市の地理的な強みなどを踏まえ、目指すべき方向性などを明確にし、スタートアップとの共創を戦略的に進めるため、「くわなスタートアップ・オープンフィールド戦略」(以下「SU戦略」)を策定、公表。

くわなスタートアップ オープンフィールド 戦略



2024.3.22



くわなスタートアップ・オープンフィールド戦略②

○ミッションとして、「新たな価値創造による桑名のWell-Beingの実現」を掲げ、市役所、市内事業者、地域団体等が一体となって、革新的なアイデア・技術を持つスタートアップとともに新たな価値の創出に取り組むこととしている。

Mission

新たな価値創造による 桑名の Well-Being の実現

桑名の更なるWell-beingの向上を目指して
桑名市役所、市内事業者、地域団体等が一体となって
革新的なアイデア・技術を持つスタートアップとともに
新たな価値の創出に取り組めます。



くわなスタートアップ・オープンフィールド戦略③

〇ビジョンとして、桑名をフィールドとした課題の解決や新たなチャレンジを通じて、スタートアップとの共創を生み出し続けることを理念とした「くわなスタートアップ・オープンフィールド」の構築(仕組み化)を掲げている。

Vision

桑名のまちづくりに新たな風を巻き起こす 「くわなスタートアップ・オープンフィールド」

桑名をフィールドとした課題の解決や新たなチャレンジを通じて
スタートアップとの共創を生み出し続けることを理念とした
「くわなスタートアップ・オープンフィールド」の構築を目指します。



令和6年度の取組(MASH UP! KUWANA2024)

○SU戦略に基づき、「くわなスタートアップ・オープンフィールド」の仕組み化を目的として、スタートアップとの事業共創プログラム『MASH UP! KUWANA2024』を実施。

○防災・減災や農林水産などの大テーマを掲げ、スタートアップに提案いただく形式で募集。審査を経て採択されたプロジェクトはプラン作成に着手。12月の機運醸成イベントにてプラン発表後、桑名をフィールドとした実証フェーズに移行。

○実証フェーズでは、メンター(加藤厚史さん・高田健太さん)によるメンタリングも実施。



MASH UP! KUWANA2024採択プロジェクト

○75件(再提出含む)の提案から、下記5つのプロジェクトを採択。

- ①カーボンクレジットを活用した新たな農業の実現(株式会社Jizoku)
- ②「桑名市」一体となつての人材確保、定着ソリューション(株式会社Star Board)
- ③経営診断サービス及び自治体補助金DXサービス(株式会社Stayway)
- ④AIを活用した下水道管路・マンホール蓋の点検業務DX(株式会社Dioptra)
- ⑤モノづくり企業の巡回業務DXサービスの実装プロジェクト(RainTech株式会社)



株式会社Jizoku

#カーボンクレジット



StarBoard

株式会社StarBoard

#インドネシア人材紹介



株式会社Stayway

#中小企業DX・補助金DX事業



DIOPTRA

株式会社Dioptra

#インフラ点検調査アプリ



RainTech株式会社

#防災ソリューション

※ RainTech(株)のプロジェクトは同一代表者が新たに立ち上げた(株)GEMBAが継承

『MASH UP! KUWANA 2024 Special Day～KAIKA～』

○令和6年度版の機運醸成イベントとして、12月2日に『「MASH UP! KUWANA 2024 Special Day～KAIKA～」』をくわなメディアライブで開催。
○市長による取組・事例紹介、プログラムの書類審査を通過したスタートアップ5社によるピッチ、STATION Ai(株)佐橋社長・株式会社Subtitle加藤社長・市長・(株)eiicon伊藤東海支社長によるトークセッション、交流会を実施。



『STATION Ai見学ツアー&スタートアップ・チャレンジトーク』

OSU戦略に記載された「アントレプレナーシップの醸成」の一環として、中高生・保護者向けのイベント『STATION Ai見学ツアー&スタートアップ・チャレンジトーク』を愛知県のスタートアップ支援・オープンイノベーション拠点「STATION Ai」にて開催(計30人参加)。
OSTATION Ai(入居者限定フロア含む)の施設見学、株式会社LX DESIGN金谷社長によるミニセミナー、金谷社長・株式会社ダイマル 西塚卓郎さん(アトツギ甲子園ファイナリストの市内事業者)、名城大学附属高校 野寄遥香さん(生徒)・市長によるトークセッションを実施。



Start up



(株)LX DESIGN
代表取締役社長
金谷 智 氏

アトツギ



(株)ダイマル
3 代目
西塚 卓郎 氏

社会活動



名城大学附属
高等学校
野寄 遥香さん



(司会進行)
桑名市長
伊藤 徳宇 氏

共創事例(参考)

○【共創】令和6年4月5日発表、株式会社KANNON

ウェブアクセシビリティ向上に資する同社の「フェアナビ」を市公式HPに試験導入(自治体としては全国初)。アカデミックな研究にも関係する、フェアナビ導入の有無による満足度を調査する実証実験を実施中。

○【共創・連携協定締結】令和6年9月13日発表、株式会社LX DESIGN

外部人材活用サービス『複業先生』を有する教育特化型スタートアップの同社との連携協定を締結。市内各小中学校において『複業先生』を試験導入・活用する実証実験を実施中。

